

17日に「シンポ」

最新の肺がん治療テーマ
製鉄記念室蘭病院で開催



がんになっても
安心して生活できる
社会を目指して
—をテーマにした
「がん対策推進シ
ンポジウム」が17
日午後2時から、
室蘭市知利別町の

製鉄記念室蘭病院がん診療センターで
開かれる。肺がんの内科的・外科的治
療、口腔管理の重要性、がん対策と受
動喫煙防止について、室蘭市内の医療
関係者らが講演する。入場無料。

当初は、今年8月の「リレー・フォ
ー・ライフ・ジャパン (RFL) 2018
室蘭」の中で行われる予定だったが、
RFLは台風で中止となったため、改

めて開催する。RFL2018室蘭実行委
員会、胆振総合振興局、日本対がん協
会の共催。

当日は「最新の肺がん治療」をテー
マに、日鋼記念病院呼吸器内科長の中
田寛章医師が「内科的治療」の観点で、
製鉄記念室蘭病院呼吸器外科長の長谷
龍之介医師が「外科的治療」について
講演。

このほか、榊原典幸・日鋼記念病院
歯科口腔外科主任科長が「がん治療と
口腔管理」、胆振総合振興局の廣島孝
保健環境部長が「がん対策と受動喫煙
防止」について解説する。

また、がん経験者が患者の相談を受
ける「がんピアサポート」について、
がんピアサポーターシエスタの森中か
おりさんが活動などを紹介する。

事前申し込みは不要。参加希望者は
直接会場へ。問い合わせはRFL2018
室蘭実行委員会の小田中稔事務局長、
携帯電話080・1885・1634へ。

(松岡秀宜)